

# 節水のお願い

～引き続き、節水へのご協力をお願いします～

筑後川水系では、令和7年9月以降月間降水量が6ヶ月連続で平年値を下回っています。特に10月から令和8年2月までの5ヶ月間の降水量は、江川ダムが管理開始された昭和50年以降最小を記録し、平年の46%程度（189.9mm）にとどまっています。（※今回 189.9mm、平年値404.1mm）

現在、第4次渇水調整により取水制限の一層の強化を行うことで関係機関と合意を図り対策に取り組んでいますが、いまだ少雨傾向にあり令和8年3月24日時点で主要利水6施設の合計貯水量は12.3%程度と依然として厳しい状況が続いています。

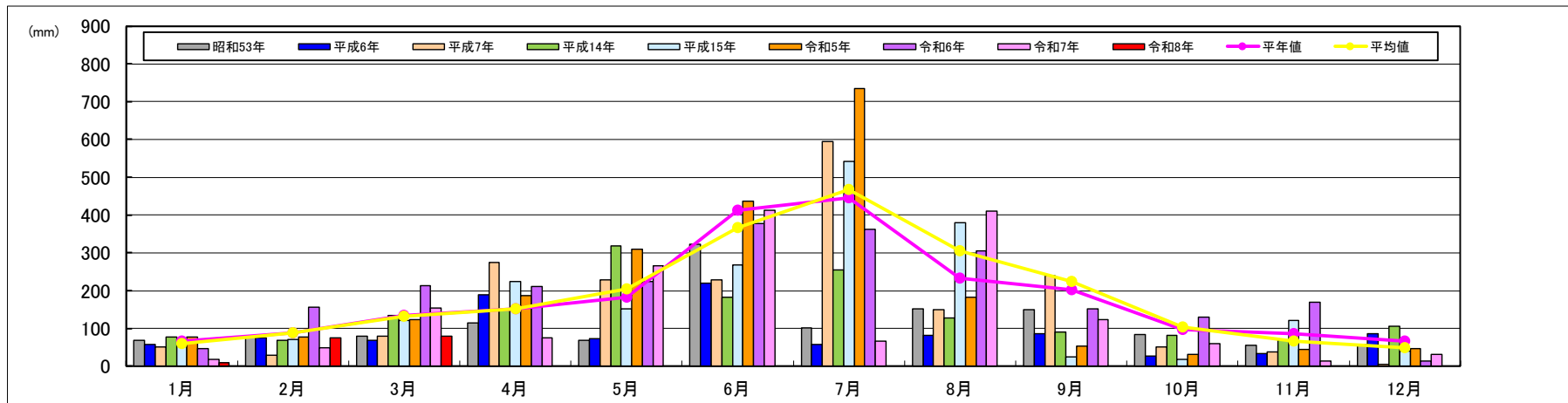
今後、少雨傾向が続きまとまった降雨が無ければ、主要利水6施設貯留水が枯渇し、市民生活及び社会経済活動等への影響が強くなることから、主要利水6施設貯留水延命のための取水制限率強化の検討をせざるを得ない状況となります。

また、筑後川は一年を通し様々な水利用がなされており、今後は水需要の増加を考えていく必要があります。

これらを踏まえ、関係機関は引き続き利水者や住民の方々に対して節水意識の啓発を行い、一層の節水により筑後川からの取水量を低減し、主要利水6施設貯留水の延命に努める必要があることを、関係機関において改めて確認しました。

# 筑後川(瀬ノ下上流域)平均月別雨量図

○ 筑後川の流域では例年がない少雨傾向にあり、特に、令和7年10月から令和8年2月までの合計雨量は189.9mm（平年比46%）と、江川ダムが管理開始された昭和50年以降で同時期の合計雨量は過去最少となっている。



月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平年値	66.2	87.9	134.7	152.9	181.5	412.5	445.1	232.6	201.3	98.0	86.6	65.4	2,164.8
平均値	60.6	88.5	131.4	152.6	205.1	367.4	468.1	305.0	223.1	103.7	65.5	49.8	2,220.7
昭和53年	68.0	76.9	78.9	115.1	68.2	323.2	102.0	152.3	150.1	84.0	55.6	57.4	1,331.7
(平年比)	102.8%	87.5%	58.6%	75.3%	37.6%	78.4%	22.9%	65.5%	74.6%	85.7%	64.2%	87.7%	61.5%
平成6年	56.6	75.4	68.5	188.7	72.8	220.3	58.3	82.1	86.2	26.3	34.3	85.5	1,055.0
(平年比)	85.6%	85.8%	50.8%	123.4%	40.1%	53.4%	13.1%	35.3%	42.8%	26.8%	39.6%	130.6%	48.7%
平成7年	51.5	28.7	79.3	273.9	228.6	227.4	594.8	150.5	238.9	52.1	38.3	5.7	1,969.7
(平年比)	77.9%	32.6%	58.9%	179.2%	126.0%	55.1%	133.6%	64.7%	118.7%	53.1%	44.2%	8.7%	91.0%
平成14年	77.6	68.7	133.6	150.7	319.0	182.8	254.4	128.0	89.6	81.9	69.5	104.8	1,660.6
(平年比)	117.3%	78.1%	99.2%	98.6%	175.8%	44.3%	57.2%	55.0%	44.5%	83.5%	80.2%	160.1%	76.7%
平成15年	52.4	70.0	121.0	225.0	152.0	269.0	541.0	380.0	25.0	18.0	122.0	40.0	2,015.5
(平年比)	79.2%	79.6%	89.8%	147.2%	83.8%	65.2%	121.5%	163.4%	12.4%	18.4%	140.8%	61.1%	93.1%
令和5年	78.4	77.0	123.7	187.1	310.3	436.4	735.3	182.3	53.3	30.6	43.8	46.3	2,304.5
(平年比)	118.5%	87.6%	91.8%	122.4%	171.0%	105.8%	165.2%	78.4%	26.5%	31.2%	50.6%	70.7%	106.5%
令和6年	46.1	156.6	213.4	212.0	223.2	376.7	362.3	304.5	151.6	129.2	168.4	14.6	2,358.6
(平年比)	69.7%	178.1%	158.4%	138.7%	123.0%	91.3%	81.4%	130.9%	75.3%	131.8%	194.4%	22.3%	109.0%
令和7年	18.1	48.6	154.0	75.2	266.6	412.0	66.7	409.6	123.5	59.3	14.5	31.3	1,679.4
(平年比)	27.4%	55.3%	114.3%	49.2%	146.9%	99.9%	15.0%	176.1%	61.3%	60.5%	16.7%	47.8%	77.6%
令和8年	8.7	76.1	78.8										163.6
(平年比)	13.2%	86.6%	58.5%										7.6%

単位:ミリ

※平年値は、1991～2020年(30年間)の平均値

平均値は2016～2025(直近10年)の平均値

※九州地方整備局調べ

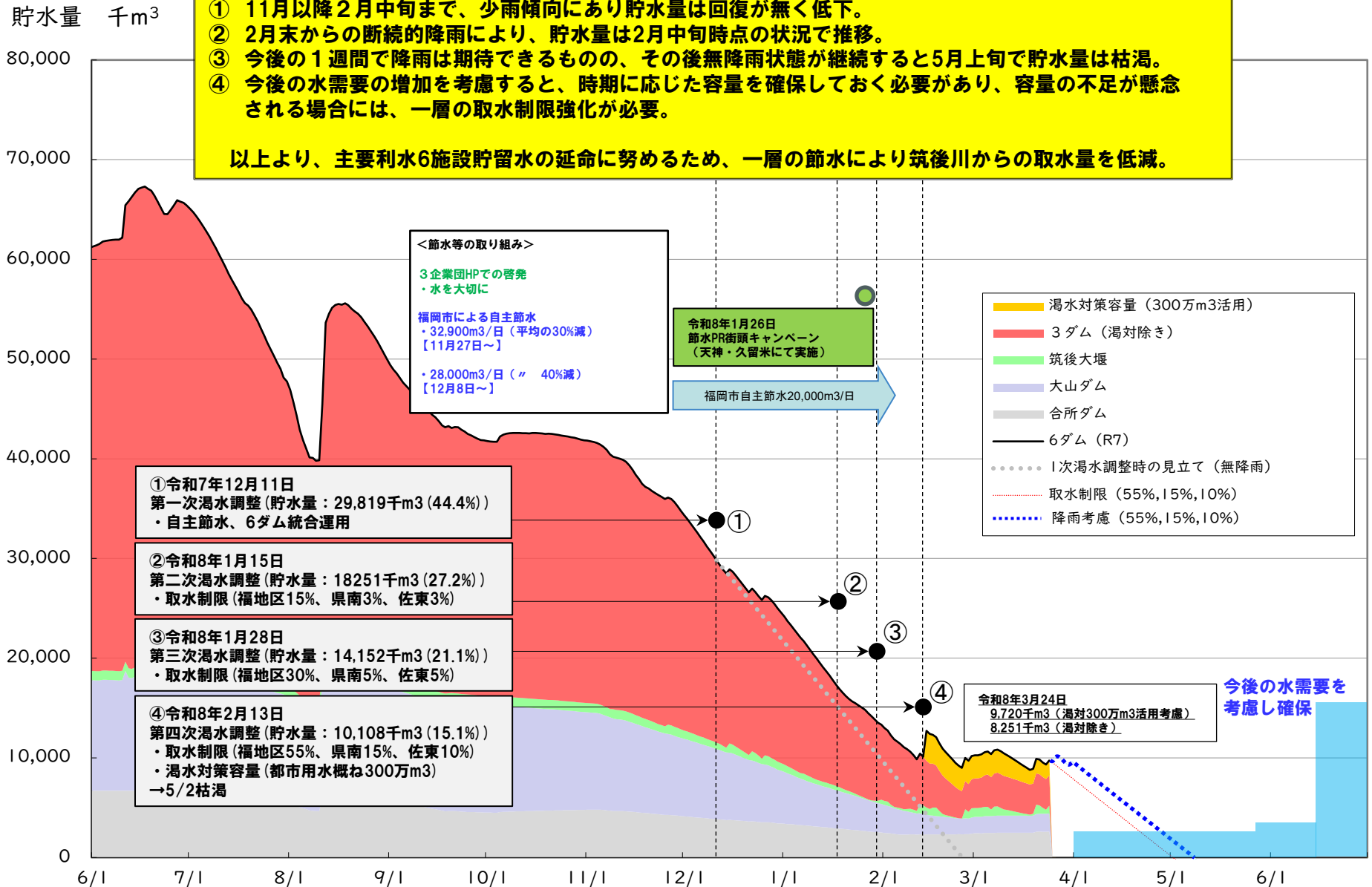
# 6ダム（江川・寺内・小石原川・大堰・合所・大山）貯水量変化図

R8.3.24時点

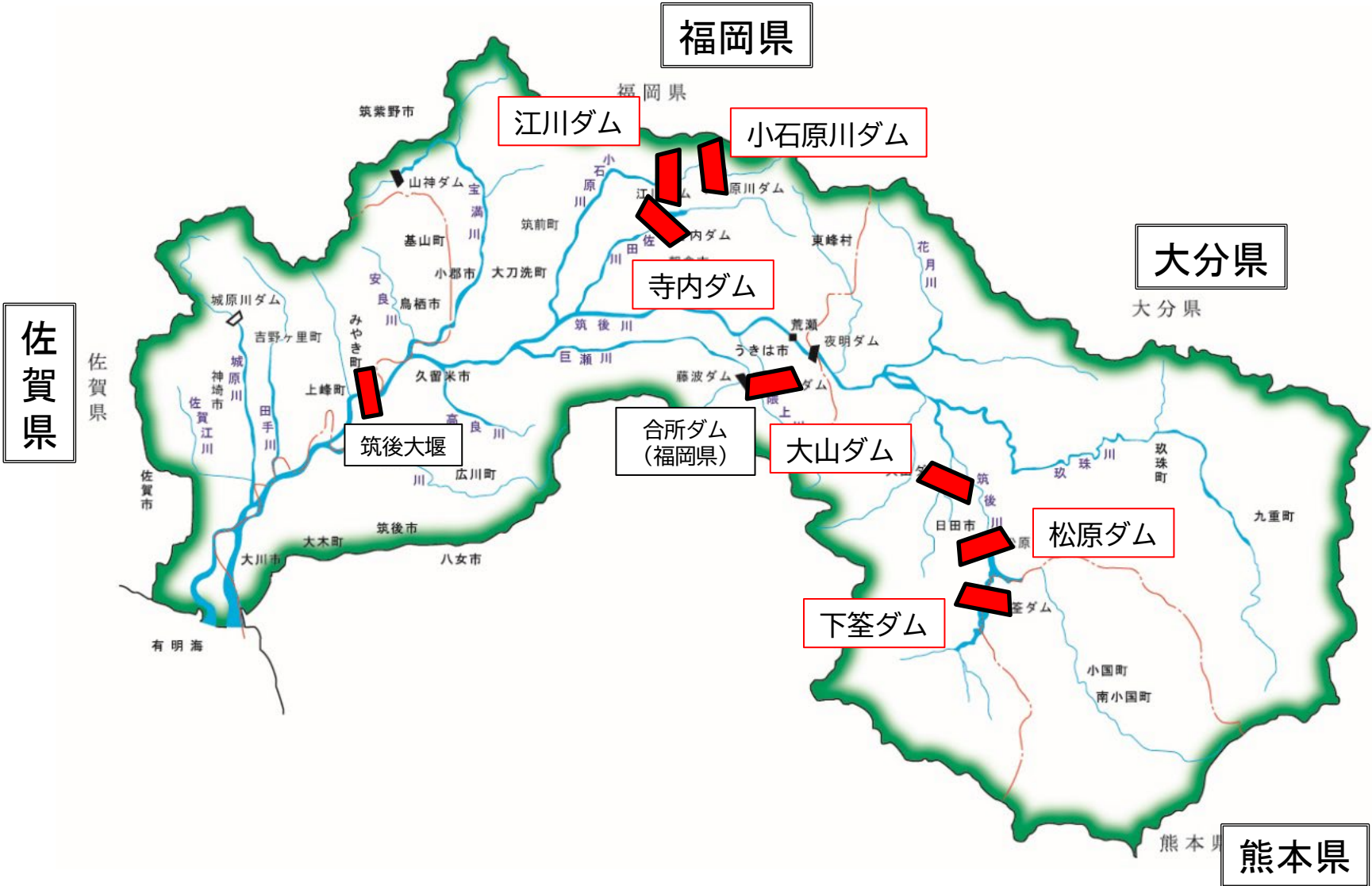
## 【これまでの経過と今後の進め方】

- ① 11月以降2月中旬まで、少雨傾向にあり貯水量は回復が無く低下。
- ② 2月末からの断続的降雨により、貯水量は2月中旬時点の状況で推移。
- ③ 今後の1週間で降雨は期待できるものの、その後無降雨状態が継続すると5月上旬で貯水量は枯渇。
- ④ 今後の水需要の増加を考慮すると、時期に応じた容量を確保しておく必要があり、容量の不足が懸念される場合には、一層の取水制限強化が必要。

以上より、主要利水6施設貯留水の延命に努めるため、一層の節水により筑後川からの取水量を低減。



# 貯水池の状況写真施設位置図



# 各ダムの貯水池の状況

## 寺内ダム貯水池状況

寺内ダム現状(R8.3.24:EL103.43m)



平常時最高貯水位EL120.10m

平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.16:EL119.64m)



平常時最高貯水位EL120.10m

## 江川ダム貯水池状況

江川ダム現状(R8.3.24:EL196.44m)



平常時最高貯水位EL225.0m

平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.18:EL224.73m)



平常時最高貯水位EL225.0m

# 各ダムの貯水池の状況

## 小石原川ダム貯水池状況

小石原川ダム現状(R8.3.24:EL310.72m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.6.6:EL348.39m)



## 大山ダム貯水池状況

大山ダム現状(R8.3.24:EL216.74m)



平常時最高貯水位付近の状況(R7.7.30:EL244.61m)

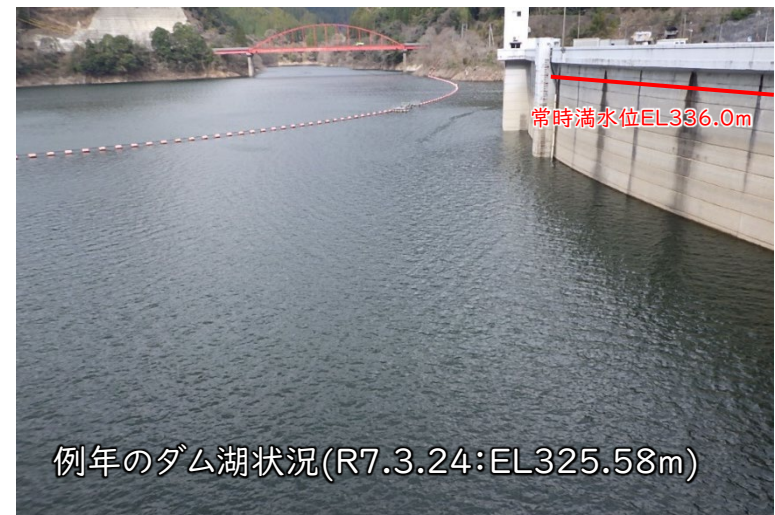


# 各ダムの貯水池の状況

## 松原ダム貯水池状況



## 下笠ダム貯水池状況



## 筑後川河川事務所HP ↓

●[筑後川河川事務所渇水対策支部設置](#)

令和7年12月11日

## 九州地方整備局HP ↓

- 第3回筑後川水系渇水調整連絡会幹事会 令和7年11月26日
- 第4回筑後川水系渇水調整連絡会幹事会 令和7年12月11日
- 第4回筑後川水系渇水調整連絡会（第1次渇水調整） 令和7年12月11日
- 第5回筑後川水系渇水調整連絡会幹事会 令和8年1月15日
- 第5回筑後川水系渇水調整連絡会（第2次渇水調整） 令和8年1月15日
- 第6回筑後川水系渇水調整連絡会幹事会 令和8年1月28日
- 第6回筑後川水系渇水調整連絡会（第3次渇水調整） 令和8年1月28日
- 第7回筑後川水系渇水調整連絡会幹事会 令和8年2月13日
- 第7回筑後川水系渇水調整連絡会（第4次渇水調整） 令和8年2月13日
- 第8回筑後川水系渇水調整連絡会幹事会 令和8年3月25日

## 行政機関等HP ↓

- [筑後川ダム統合管理事務所](#)
- [福岡県](#)
- [佐賀県](#)
- [水資源機構](#)

## 各水道事業者HP ↓

- [福岡地区水道企業団](#)
- [福岡県南広域水道企業団](#)
- [佐賀東部水道企業団](#)